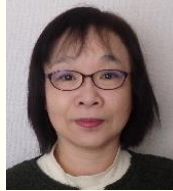




教えてあなたの学区の「ヒト」「モノ」「コト」

宇都宮市立田原小学校

國井 くみ子



☆『逆面獅子舞』とのつながり☆

田原地区は田畑が広がった自然豊かで、様々な文化財が残っている地域です。特に、学校とつながりが深いものに『逆面獅子舞』があります。逆面地区にある白山神社に奉納する獅子舞ですが、江戸時代初期から地元の人々に受け継がれてきているものです。その『逆面獅子舞』をモデルに獅子舞愛好会の方の協力を得て作られたのが、「獅子舞体操」です。「獅子舞体操」は、運動会の種目の一つとして、毎年4、5、6年生が取り組み、田原小学校の伝統的行事の一つになっています。また3年生の道徳の郷土愛の授業でも獅子舞愛好会の方を講師に迎えて、獅子舞の歴史や守り受け継ぐ思いを直接聞いています。地域に残る伝統文化を地域の方とともに大切に、次の世代へとつないでいっています。

宇都宮市立宮の原小学校

磯川 直人



☆地域と一体となって☆

宮の原地区は、近辺に市文化会館や市立図書館があり、南宇都宮駅も近く、文化的施設にも恵まれた地区です。また、宮の原小学校の敷地には、1960年頃まで、宇都宮常設球場という野球場があり、ベース・ルースや沢村栄治らが「日米野球」を行った場所でもあります。あいさつ運動、文化祭、防災訓練、クリーンアップ運動など、地域と共に行う活動がとても盛んなことも特徴です。夏には、「サマーキャンプ」という行事があり、子どもたちは、学校に宿泊します。流しうどんをしたり、ゲームをしたり、普段できないことを体験することができ毎年楽しみにしています。今年度は、新型コロナの影響で、様々な行事が中止になりましたが、早く地域の方々と触れ合いながら活動できる日が来ることを待ち望んでいます。

人権に関する社会教育指導資料

令和2(2020)年度は、新型コロナウイルス感染症に係る新しい人権問題が取り沙汰されるなど、引き続き人権感覚を磨き人権意識を高揚させ、人権尊重の社会づくりへの気運を更に高めていくことが求められています。

そこで、今年度は、人権教育指導者への支援の一助となるよう参加体験型学習の手法を活用して「新しい生活様式」の中でも活用可能な資料を作成しました。プログラムとして「感染症に関する人権問題」・「子どもの人権」・「インターネットによる人権侵害」を掲載しております。

職員研修など社会教育をはじめ、授業など様々な学習の場で、本資料を御活用ください。



新任地域連携教員の皆様のお手伝いをします。

地域連携教員としての職務や、地域との連携した活動の進め方など、お困りのことがありましたら、ふれあい学習課まで御連絡ください。地域の実情を踏まえた、活動内容等を一緒に考えていきます。

令和2年度河内地区ふれあい学習推進会議から見えてきたこと

今年度のふれあい学習推進会議では、「管内生涯学習センター及び公民館の連携促進」をテーマに、管内19館を対象とした主催講座実施状況アンケートを実施し、その集計結果をもとに主催講座の現状等について協議しました。

今年度はコロナ禍により講座の多くが中止となりました。各センター及び公民館は、感染対策を万全にした実施やオンライン等による動画配信など、講座実施に向け、様々な工夫をしていました。

アンケート調査から明らかになった課題の一つに、「集客数の増加」があります。ある生涯学習センターでは、育成会や小学校等と連携しているとの報告がありました。これは、集客数のほか、地域学校協働活動の良いモデルになっていると考えます。

次年度は、「管内生涯学習センター及び公民館の更なる連携」をテーマに、引き続き進めていく予定です。

ふれあい学習に関する情報をお待ちしています。連絡先アドレスが変更になりました。

生涯学習に関すること、学校と地域の連携・協働に関すること、社会教育主事（有資格者）として頑張っている〇〇さん等の情報をお寄せください。

河内教育事務所ふれあい学習課 TEL 028-626-3183 E-mail: kawachi-fureai@pref.tochigi.lg.jp